あいあいつうしん

No. ５１８
2021（令和３）
６．７

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL：075-462-4462
FAX：075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

朝、プレイルームの窓を開けると雨模様の日が多くなりました。長引く雨に、陽の光が恋しくなります。なかなか外出はできないけれど、あいあいのテラスでは、今年もたくさんのお花を育てています。色とりどりの撫子（なでしこ）やマーガレット、降りしきる雨の中でしっかりと枝を伸ばした紫陽花（あじさい）。鮮やかな緑の葉は、とても力強く感じます。固く小さかったつぼみも、少しずつ膨らんできました。花咲く日を心待ちにしている子どもたち。観察をしたり水やりをしたり、テラスでの過ごしを楽しんでいます。

それでは、今月のつうしんをお届けします。

うわぁ。あじさい咲いた！

6月の予定

＜児童＞17日（木）　ひよこクラブお遊び会（14：30～16：00）
30日（水）　弱視通級指導教室の就学説明会
（西陣中央小学校/10：00～11：30）

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更することがあります。

児童 『視覚障がい疑似体験会』について

６月に予定していた『視覚障がい疑似体験会』は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、延期させていただきます。現時点では、状況を見ながら秋頃に行う予定をしています。日程等については、後日お知らせします。

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★
京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしんWeb版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！

児童 ともだち紹介～その1～

２歳だよ

T さんの巻

Ṫです。内斜視と発作性硬直性眼球上転（ほっさせいこうちょくせいがんきゅうじょうてん）、黒眼が外側に動かしにくいこと逆まつげがあります。Ṫの見え方が心配で、４月からあいあいさんにお世話になっています。原因は特定できていませんが、脳の発達が遅く小頭症（しょうとうしょう）と言われています。低緊張で心身ともに発達はゆっくりですが、一つ一つの成長を喜びながら日々過ごしています。

Ṫは、音や絵本、自然が大好きです。ひよこクラブに参加したときは、絵本を見つけて移動し先生に優しく読んでもらって嬉しそうでした。通い始めてからも、自分のしたい遊びを見つけて遊んだり、お友だちにも積極的にかかわったりする姿が見られ安心しています。生活面でも自分でやろうとする力を育てていただき、家でも頑張ろうとする姿が喜ばしいです。先生方はしっかりと話を聞いてくださり、いろいろなアドバイスもしてくださり、通わせてもらえてよかったと感じています。あいあいさんで新しい刺激をもらいながら、親子ともに成長していきたいです。よろしくお願いいたします。

児童 ともだち紹介～その2～

３歳だよ

K さんの巻

6月で3歳になったばかりのK̇です。お父さんが、アラブ首長国連邦出身のハーフです。生まれてくるまでは何の異常もなかったのですが、出産後の検査でお腹の中にいた頃に、何度も脳梗塞や脳出血を起こしていたということがわかりました。そして、生後1ヵ月のときにダウン症であることもわかり、予想もしていなかった現実に大変ショックを受けて落ち込みました。育てていくことさえ悩んだりもしましたが、毎日ニコニコ楽しそうに生きているK̇とまったくショックを受けていない幸せそうな夫を見て、私は一体何に悩んでいるんだと気づき、励まされ、今ではあの頃が嘘のように毎日笑って楽しく過ごしています。

K̇は脳梗塞などの影響で右半身に麻痺があり、ダウン症なので成長もとてもゆっくりですが、この3年でいろんなことができるようになりました。１歳の

頃から別の療育園に通っていて、2歳からは保育園と並行通園を始めました。自由奔放なKを受け止めてくださり、たくさんの愛情を注いでくださったおかげで伸び伸びと成長しています。

脳性麻痺の影響で弱視と強い近視だということが分かり、メガネをすることになったのをきっかけに、この4月からは療育園を卒業してあいあい教室に通い始めました。こちらでも変わらず自由気ままなKですが、先生方があたたかく迎え入れてくださって感謝しています。毎回とても嬉しそうに遊んでいて、たくさんの刺激を受けているようなので、これからも楽しく通えればと思っています。どうぞよろしくお願いします。

児童 ともだち紹介～その3～

A さんの巻

３歳だよ

Aは、早産で900gちょっとの超低出生体重児として産まれました。小さいわりに大きな障がいや疾患はなく体の成長を待つばかりでしたが、生後２週間で髄膜炎に感染し、その後遺症で脳性麻痺となりました。「ランドセルを背負って普通に小学校に通うのは難しいでしょう」と言われた日。黒くなった脳のMRI画像を見た日。視線が合わないことに気づいた日。たくさんの衝撃の日々は今でも鮮明に覚えていますが、今こうしてAと笑って過ごせている明るい未来があることをあの頃は想像もしていませんでした。私たちの今があるのは、紛れもなくこれまで関わってもらった全てのサポートと、周りの方々のおかげです。最近は、視覚以外からの情報キャッチ力も上がっており、よく声を出してアピールしてくれるようにもなりました。Aなりの成長が嬉しい毎日です。

昨年からずっと通い始めたかったあいあい教室。念願の通園スタートです。まだ数回の通園ですが、明るい先生方の愛情や情熱が、工夫された保育からすごく伝わってきて毎回感激しています。Aの楽しいと思えるあたたかい世界が、また一つ増えたら嬉しいです。

特効薬の開発急いでるんや。
君、ひまやろ。今日から助手を頼むで。

児童 「経験交流」のお知らせ

今年度の「経験交流」（先輩お母さんの体験談を聞く）は、5人の先輩お母さんにお越しいただく予定です。お子さんの障がいが分かったときのこと、保育園や幼稚園時代、就学、学校生活の経験談やきょうだいの子育てのことなど色々なお話を聞かせていただけると思います。

7月7日（水）	地域小 視覚支援級	2年生のお母さん
	盲学校高等部（弱視）	３年生のお母さん
7月8日（木）	盲学校小学部（全盲）	４年生のお母さん
	地域小 育成級	２年生のお母さん
7月9日（金）	支援学校 小学部	５年生のお母さん

★時間は、いずれも10：30～12：00です。
※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更することがあります。

「視覚障がい乳幼児研究会」よりお知らせ

『あゆみ～見えない・見えにくい子どもたちを育てる方へのメッセージ～』と題した、全国の９名の保護者の方の体験談集を刊行しました。
（あいあい教室を卒園された富川（とみかわ）さんの手記も掲載されています）
今回、保護者や関係機関の方に『特別価格 1400 円』で販売いたします。
（二瓶社『定価 1650 円』：インターネットで購入もできます）
ご希望の方は、あいあい教室までご連絡ください。なお、郵送の場合は、送料をご負担いただくことになりますのでご了承ください。

体験談集『あゆみ』

雨だと、どこにも行きたくなくなるから
感染予防にもなるね。

＊今月の一言＊ 雨予報の日は水やり少なめ。そろそろ追肥の時期？カラス対策は？などなど…。毎朝、職員でわくわくの作戦会議！けっこう盛り上がる…。西瓜（すいか）とトウモロコシ育ちます様に。廣瀬（ひろせ）

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel：075-462-4462